

熊丸みつ子先生の「魔法の言葉」

「子どもには、10の力をもった1人の大人が関わるより、1の力をもった10人の大人が関わる方がよい！」

「10手のかかる子は、10の生きる力を身に付ける。20手のかかる子は、20の財産をもっている。手間暇かけて育てられた子は、自分も人も大切にできる！」

「あなたたち子どもは、みんな幸せになる権利をもって生まれてきたのよ。幸せになりなさい！」

「どの子も必ず親や教師をイライラさせる。イライラさせる方(子ども)もイライラする方(大人)も…順調よ！」

昨年度の人権講座に引き続き、本校の第2回学校保健安全委員会で子育てアドバイザー・幼児教育専門家の熊丸みつ子先生の「魔法の言葉」に酔いれました！

学校歯科医の和田先生も会場
で発表を聞いてくださいました！



オープニングは、保健給食委員会による歯と口の健康に関する見事な発表、その後、熊丸みつ子先生による「子どもたちの幸せのため、今 私たちができることは？」と題した面白くもあり、深くもあり、心が揺さぶられる素敵な講演が会を彩りました。